

㉑花咲プロジェクト IN 吉里吉里 実施報告

(一社) 岩手県建築士会 花咲プロジェクト

◇ 日時：2016年5月28日（土）10:00～12:00

◇ 場所：吉里吉里中学校仮設住宅 約40世帯

◇ 参加者（敬称略）

釜石支部・・柏館旨緒、柏館宏晃、岩間正行、作山之昌、東英輝

奥州支部・・佐藤智子

盛岡支部・・鈴木佐貴子、柳田真由子、鈴木貴子、佐藤美香、小山田サナエ

住民の皆さん

◇ 野菜苗：ミニトマト・中玉トマト・なす・ピーマン 花苗：スーパーベル・ベコニア

・当日は快晴で30分前に到着。集会室前のベンチで幼児とお母さん2組が談話中。震災後からこの仮設に入居しているとのことだが、お会いしたのは今回が初めてだった。

・東谷さんの指示で作業開始。まず、集会室前のプランターから、枯れた花を取り除き球根は大事に掘り出し、土を足して新しい花を植えた。

・花植え終了後、次に野菜植え。野菜は各戸前のプランターに植え付けた。ただ、要らない・世話できないという方もいて、もったいないので、欲しい方には取りに来てもらい、我々も手伝って植え付けた。

・以前であれば、皆同じく公平にということが必須だったが、歳月の経過とともに個別の状況による対応が必要なのだと感じた。

・11時前には作業が終了し、集会室をお借りしてお茶会に移行。かなりの好天で皆汗だくで作業したので、熱中症にならないようにまずは水分補給。住民の皆さん6人+会員10人も入ると満杯の集会室で、それぞれ顔見知り同士、早速、話しが弾んでいた。土地のこと、住宅建設のことについて地元会員に聞いている方たちもいた。

・顔見知りの住民の一人から「もう来ないのかと心配していた。この頃はさっぱり他の団体も来なくなつたから」と言われ、「いえ、皆さんが仮設で頑張っている限り、お邪魔します」と伝えた。

・今度仮設から出られる方が、花咲プロジェクトで植えたチューリップとスイセンの花が終わった球根を新しい家へ持って行きたいとのこと。「そこでも花咲プロジェクトの花々がまた咲いていきますね。大槌町の町が花咲の花でいっぱいになったらなんて素敵なんでしょう。」

・5年前、1回目の花咲プロジェクトでお届けしたナデシコが今も大切に育てられていた。仏花として重宝していること。

・吉里吉里の中心部はかさ上げが進み、国道もかさ上げされ進入路が変更になっていて、迷いながら仮設住宅に辿り着いた。国道沿いには新築の住宅も目立ち始め、再建が進んでいるように見えるが、仮設の皆さんは宅地がまだ完成していないという方が多かった。

・最後は「また秋にお会いしましょう！」と皆で約束して別れた。が、その言葉は正解だったのかどうか・・悩ましい。



5年前のナデシコ

